

## 人を対象とする医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学医療人育成・支援センター、整形外科科学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2016年10月 福島県立医科大学 医療人育成・支援センター

【研究課題名】ロコモティブシンドロームと認知機能との関係に関する探索的研究

【研究期間】 2016年10月～2025年3月

## 【研究の意義・目的】

日常生活を送るために周囲の手助けが必要となる要介護のうち、日本整形外科学会は、運動器機能の低下による将来の要介護を予測する運動機能低下をロコモティブシンドロームと定義しました。一方、認知機能低下も要介護の大きな原因として広く知られています。しかし、運動機能低下と認知機能低下、あるいは健康や日常生活との相互関係、特定健診項目との相互関係は不明です。今回の研究の目的は、南会津町と只見町の皆様のご協力のもと、これらの相互関係を明らかにすることです。これらが明らかになれば、地域で行われる保健活動をどのように進めて行けばよいかの指針を得られることが期待されます。

## 【研究の対象となる方】

2016年度～2024年度に南会津町と只見町で特定健診を受けた方

## 【研究の方法】

上記対象者の特定健診の際に調査された健康と日常生活に関する質問票、簡単な運動機能、認知機能検査、および特定健診結果の解析を行います。また、希望者に対しては、血清ペリオスチンや各種骨代謝マーカー、炎症の指標であるCRPや全身の筋肉量を推定するシスタチンC、胸部レントゲン写真からAIを用いて推定される骨密度、あるいは腸内細菌叢など、加齢に関係していると考えられる項目をさらに解析いたします。

## 【研究組織、研究機関名】

研究責任者	福島医大 医療人育成・支援センター	教授	大谷晃司
主任研究者	福島医大 医療人育成・支援センター	教授	大谷晃司
研究分担者	国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所 身体活動研究部/栄養・代謝研究部 部長 小野 玲 (研究責任者) 国立長寿医療研究センター 認知症先進医療開発センター 予防科学研究部 特任研究員 内田一彰 (研究責任者) 国立循環器病研究センター 流動研究員 村田峻輔 (研究責任者) 佐賀大学 医学部整形外科 名誉教授 馬渡正明 准教授 森本忠嗣 (研究責任者) 医員 吉原智仁 医員 戸田 雄 医員 小林孝臣 医学部分子生命学講座 教授 出原賢治 附属病院臨床研究センター 特任准教授 島ノ江千里		

【他の機関等への試料等の提供について】

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所、国立長寿医療研究センター、国立循環器病研究センターへ匿名化されたデータを提供し、解析を行います。提供方法は記録媒体を郵送します。

佐賀大学医学部整形外科に匿名化されたデータと血清、タカラバイオ（株）バイオメディカルセンターに糞便、日研ザイルに血清を送付し、解析を行います。日研ザイルとタカラバイオ（株）バイオメディカルセンターとは、委託契約書による業務委託契約を結び、解析を委託します。データの提供は、記録媒体の郵送で行います。

【最終情報管理責任者】全ての情報の最終管理責任者は、福島県立医科大学学長 竹之下 誠一 です。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1  
公立大学法人福島県立医科大学医療人育成・支援センター 担当 大谷晃司  
電話:024-547-1435 FAX: 024-547-1986  
E-mail:cmecd@fmu.ac.jp

【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1  
公立大学法人福島県立医科大学医療人育成・支援センター 担当 大谷晃司  
電話:024-547-1435 FAX: 024-547-1986  
E-mail: cmecd@fmu.ac.jp